

交易王

○ 原題 :Handelsfürsten

○ 作者 :Reiner Knizia (ライナー・クニツィア)

16 世紀の豪商の貿易をテーマにしたゲームです。短時間で奥深い楽しさをもたらす軽量級ゲームの傑作です。

最初に手札として、商品カードの山札からランダムに 3 枚受け取ります。商品カードは 6 色あります。次に各自、船 (のカード) を 2 隻受け取って自分の前に置きます。そして、各船に 1 個ずつ、場にある 6 色の商品コマから好きなものを選んで載せます。これが交易を行う為の最初の品物となります。ゲームを始める前に、商品カードの山札から 6 枚めくり、全員に見えるように場に置きます。この 6 枚が、ゲーム上最も重要な「現在の市場の需要」を示すものとなります。ゲームを通じ、場にある 6 枚のカードは頻繁に入れ替わりますが、終了まで必ず 6 枚置かれている状態になります。このゲームは貿易品をお金でやりとりするゲームではなく、貨幣チップは得点の表示に使います (開始時には配りません)。

ゲームの手順は非常にシンプルです。時計回りに手番を行っていき、自分の手番には、前後半各 1 つの行動を行います。前半にできることは基本的に「自分の船 1 隻に載っている商品コマ 1 個を (交換したければ) 場にある物と交換する」こと、後半は「手札 2 枚補充」か「決算で得点する」ことだけです。決算は手札をより多く、上手く使用するほど高得点を稼げる為、多くの場合チャンスを狙い、商品コマを交換しながらカードを引くこととなります。

決算の方法はユニークです。決算を行うことを宣言したら、自分の手札にあるカードから 1 色選び、好きな枚数を出して、場にある 6 枚のうち任意の物の上に重ねます (需要を書き換えるのです)。そして、「現在場にある選んだ色のカードの総数」×「自分の船に載せているその色の商品コマの総数」だけの貨幣が得られるのです。ただし、この決算は手番プレイヤーだけが得点するものではなく、その色の商品を船に載せているプレイヤー全員が得点します!

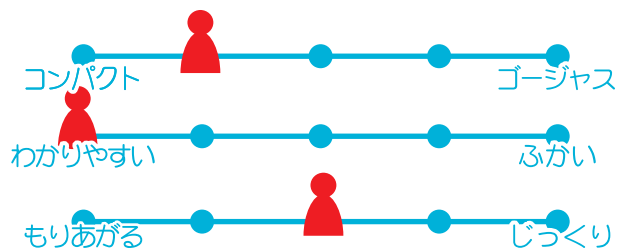
一気にたくさんのカードを出して市場を 1 色に染め、大量得点することは重要に思えますが、そのために必要になるのが、他者の思惑を読み、時には協力することです (全員の持っている商品コマと手札枚数は公開です!)。そして、他のプレイヤーに自分にも得点が入る決算をしてもらい、手札を温存することも勝負のキモです。貨幣チップが貯まってきたら、これを消費して場にある特殊カードを購入し、得点効率を高めることができます。ただし、当然ながら、カードの購入には得点である貨幣を使っていますので、その特殊カードが「黒字」をもたらすかどうか大切です。

BOX size M



←183mm→

イラスト : Sascha Rost



軽量級ゲームの「王様」。

詳しいルールはこちらから
<http://www.newgamesorder.jp/games/kouekio>

他のプレイヤーと協力して一緒に儲けていく中で、いつ、どうやって得点に差をつけていくか?という事を考えるゲームで、こういうのを「ドイツゲームらしい」と言うのかもしれない。このゲームの素晴らしいところはその「ドイツゲームらしい」ゲームを 30 分で濃厚に堪能させてくれる点です。「ドイツゲームって何だろう?」という疑問を持った方には、このゲームは一つのオススメです。